

あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業 実績報告書

事業区分	取組の名称		SDGsの目標	
①独自提案（7）独自提案による環境保全活動・環境学習事業	人と自然が共生する里山づくり		13 14 15 ※該当する目標番号を記載（実施要領参考資料を参照）	
団 体	団体等名	特定非営利活動法人森を再生する会		
	住所	〒444-1154愛知県安城市桜井町寒池18番地		
	代表者職・氏名	理事長 汐満健一		
	事務担当者名	神谷輝幸		
	住所	〒444-1154愛知県安城市桜井町寒池18番地		
	電話番号	0566-99-1393		
	F A X	0566-99-1393		
	E-mail	kamiyaf18@katch.ne.jp		
交 付 金	交付決定額（当初）	決算額	早期着手届の有無 早期着手日	事業完了日
	436,500円	436,5000円	有 無 年 月 日	令和4年11月27日
募集方法	チラシ、森を再生する会HP			
参加者数	80名	新聞への掲載 メディア放送		
事業結果の概要	<p>○6月26日間伐6人</p> <p>○7月31日間伐木選定9人</p> <p>○8月28日間伐、下草刈り8人</p> <p>○9月25日間伐、下草刈り9人</p> <p>○10月23日植樹、林道整備40人</p> <p>○11月27日間伐指導会8名</p>			
事業実施による効果	<p>○地元ボーイスカウトの参加を得て植樹と林道整備を実施し、若い世代と共にでき大きな意義があった。</p> <p>○人が利用できる樹木を植樹し、林道の整備もできたので、里山づくりへ一歩踏み出すことができた。</p>			
事業実施におけるプラスチックごみゼロに向けた取組結果	<p>・ペットボトルによるお茶の提供をやめた。</p> <p>・プラスチックごみを持ち込まないようにした。</p> <p>・森を再生する会の備品の食器を持参し、プラごみの削減に努めた。</p> <p>※プラスチックごみ削減のための取組を記載してください（実施要領参考資料を参照）。なお、事業費にプラスチック代替製品の購入・使用が含まれる場合、無制限の採択を保証するものではありません。</p>			

写 真	内 容
 <p>The first row contains two photos: on the left, two people in blue gear are working with a tree; on the right, two people are working with a vertical post. The second row contains two photos: on the left, two people are planting a sapling; on the right, a group of about 40 people is posing for a group photo outdoors.</p>	<p>行事名：植樹・林道整備 日時：令和4年10月23日 8:30-15:30 場所：新城市作手高里 参加者数：40名</p>
 <p>The first row contains two photos: on the left, a person is climbing a tree trunk; on the right, a person in red gear is using a chainsaw. The second row contains two photos: on the left, a person is carrying a large log; on the right, a person is climbing a tree trunk. The third row contains two photos: on the left, a person is climbing a tree trunk; on the right, a person is working on a tree stump.</p>	<p>行事名：間伐指導会 日時：令和4年11月27日 8:30-15:30 場所：新城市作手高里 参加者数：8名</p>

No. 3 アンケート（実績報告書に添付）

回答者				
		男性	女性	計
	子供	16	2	15
	大人	13	9	25
計	29	11	40	

	項目	人数 (割合)	理由
Q1. この取組に参加する前に比べ、森と緑の重要性について理解が深まりましたか？	①大変深まった	35人 (87.5%)	植樹の話が分かりやすかった。 今まで経験できないことが経験できたから。
	②少し深まった	5人 (12.5%)	
	③あまり深まらなかった	0人 (%)	
Q2. 今後とも、こうした取組に参加したいですか？	①参加したい	39人 (97.5%)	里山に興味があるから。
	②参加したくない	1人 (2.5%)	
Q3. その他、自由にご意見やご感想をお聞かせ下さい。	SDG s 13. 14. 15・地球温暖化防止との関連で話をした。 コロナ過の中、参加者も感染症対策を守ってくれ、無事に事業が終了できた。 獣害がひどく、苗木に防護ネット設置は必須の時代になった。 微粉炭をまき、カーボンニュートラルの理解を深めた。		

収 支 決 算 書

取組の名称：千年の森づくり

団体の名称：特定非営利活動法人森を再生する会

1 収入の部

(単位：円)

項 目	予算額	決算額	内 訳
県 交 付 金	436,500	436,500	
自 己 負 担 額	0		
その他収入			
合 計	436,500	436,500	

2 支出の部

(単位：円)

項 目	予算額	決算額	内 訳
(環境保全活動のみ)			
①里山整備計画作成及び保全活動協定締結のための測量・調査に要する経費			
②活動のための交通費、ガソリン代、駐車場代	167,500	154,520	
③消耗品・資材・用具等の購入・借上・維持修繕費	60,500	96,309	自己負担金5,307円
④講演会、講習会等の講師に対する謝金	90,000	72,590	
⑤広報・印刷費	22,500	23,100	
⑥活動の際の保険料・資材運搬費	36,000	23,810	
⑦事務室・会議室等の借上費	10,000	32,200	
⑧その他事業活動に必要と認められる経費	50,000	37,045	自己負担金3,074円
(市町村事業のみ)			
⑨交付対象事業を行うNPO等に対する委託料等			
小 計	436,500	436,500	
交付対象外経費			
消耗品			
食糧費		3,074	自己負担金
伐採費・製材費			
小 計	0	3,074	
合 計	436,500	439,574	

備考 実績報告書には、本様式に収支予算及び決算を記入し、添付すること。
変更申請をした場合、予算額の欄には変更後の額を記入すること。